

理第1号 別紙

令和 5 年度

事 業 報 告

社会福祉法人 遊佐厚生会

令和5年度 法人の事業報告

1. 経営の概要について

社会福祉法人遊佐厚生会は、社会福祉法人という公共的、非営利的、公益的な存在意義のもと、自律的、主体的な法人経営を目指しております。令和5年度においても法人経営の基本方針として、安全と安心の福祉サービスを提供すること、地域福祉に貢献すること、自律した経営の確立に努めることなど7項目を掲げ、各施設ではこれらを踏まえ施設ごとの理念、方針、計画を持って経営にあたってきたところです。

一方、法人が抱えるいろいろな課題の中、令和5年度においては遊佐厚生会の資質向上に取り組むとともに地域貢献においては、法人全体で子ども食堂への支援や海岸清掃を実施し、また各施設においても独自の地域貢献活動に取り組みました。

月光園では、入所利用状況については1年を通じた1日の平均利用者数は昨年度より減少しており、施設入所を希望する利用者も減少傾向にあることから入所者数も低下傾向にあります。短期入所では、長期利用の方が入所に切り替わったことなどにより、年間稼働率は前年より減少しております。

ゆうとぴいでは、生活介護の1年を通じた1日の平均利用者数は若干減少しておりますが、就労継続支援B型の1日の平均利用者数は大幅に増加しております。

ゆうすいの入所利用状況は、年間退所者が昨年度より多く、加えて入院等の空床数も増加したこと等により、年間稼働率は昨年度に引き続き下回りました。短期入所は、利用頻度の大きい利用者が他の施設への入所に切り替わったことなどにより定期利用者や長期利用者が減少した結果、入所と同様、年間稼働率は昨年度を僅かに下回る結果となっております。デイサービスについては、新型コロナウイルスの影響を受けつつ営業を継続しましたが、年間を通じては利用者が減少しました。ケアプランセンターについては、地域包括支援センターと連携を図り、積極的に困難ケースを受入れました。介護支援専門員を5名体制にしたこともあり、総受託件数は増加しております。

にしだての入所利用状況について、前年度に比べ退所ごとに新規入所者を迎えるまでの延べ空床数が増加しその結果、年間稼働率は前年度を下回る結果となりました。短期入所についても、空き情報のホームページへの掲載等により入所を呼びかけましたが、ロングショート利用から入所への切替え等により年間稼働率は前年度を下回る結果となっております。

2. 法人経営について

評議員会は、定時評議員会 1 回、臨時評議員会 1 回、年間計 2 回開催しました。定時評議員会では、事業報告と前年度決算の承認、理事・監事の報酬等支給総額の決定、理事、監事の選任等を審議し、決算（資金収支計算書）3 カ年推移等について報告をしました。また、臨時評議員会では新年度事業計画や新年度予算について協議しました。

理事会は、年間計 8 回の開催となりました。議案のうち人事案件では評議員候補者の選定、理事候補者、監事候補者の決定、理事長、常務理事の選定など、事業案件では契約の締結、事業報告・事業計画など、予算等の案件では収支予算・補正予算・収支決算など、規程等の案件では、規程の一部改正等の議案を審議しました。また、定期的に理事長、常務理事より職務執行状況として各施設の利用状況や経営実績、重要事項の報告を行なっています。

議案数は、評議員会 12 件、理事会 47 件、計 59 件を提出し、全議案について原案どおり議決されました。

議案の内訳は、次のとおりです。

人事案件	14 件
事業案件	31 件
予算・決算・補正予算案件	7 件
規程等（改正・設定）案件	7 件

経営会議は、経営の健全化を図るため理事長、常務理事、各施設長、各課長の出席により毎月開催し、会計事務所の指導をいただきながら各施設の経営実態の報告、内容分析、協議等を行なってきました。

令和 5 年度の事業活動実績は、法人全体でサービス活動収益は 1,201,917 千円、前年比 97.09% で 36,053 千円減、サービス活動費用は 1,209,544 千円、前年比 97.11% で 35,937 千円減、サービス活動増減差額は△7,627 千円で前年比 116 千円減となりました。経常増減差額については△6,301 千円、前年比 11,164 千円減となりました。

収益では、介護保険事業収益、障害福祉サービス等事業収益ともに減となり、費用では、人件費については減となりましたが、事業費、事務費については電

気料等の高騰が続いており費用が増となりました。

*法人並びに各施設の決算状況は、別紙のとおりです。

3. 役員等人事管理について

法人役員の人事のうち、評議員は、2名につき任期中に退任したことに伴い佐藤昭氏（ゆうすい家族会）が辞任し、佐藤豊氏（ゆうすい家族会）が新たに後任評議員として選任、また、富樫榮吉氏（遊佐町老人クラブ連合会）が辞任し、土門幸秀氏（遊佐町老人クラブ連合会）が新たに後任評議員として選任されました。

理事、監事についても改選期にあたり、理事については、本宮茂樹氏（遊佐町社会福祉協議会）、佐藤悦雄氏（学識経験者）、堀真理子氏（学識経験者）を含む7名が後任理事として選任されました。また、監事については、2名とも再選されました。なお、理事長、常務理事についても再選しております。

職員採用については、正規職員12名を新規採用としました。うち、看護員が1名、介護員で外国人労働者が3名、契約職員から正規職員への登用が3名となります。

職員の人材育成については、職種ごとの現任者研修、全国、地区、県規模の研修に派遣、オンライン並びに内部研修を実施したほか、資格取得研修への派遣を行いました。

4. 苦情処理関係について

社会福祉法第82条の規定に基づき、5名の第三者委員で構成する「苦情処理委員会」を設置しております。

年度当初には委員会を開催して、各施設の状況などの報告を行っております。

また、5類に移行した新型コロナウイルス感染症を考慮しながら苦情相談日を設け、利用者や家族等が気軽に申出ができるような環境を整え、苦情解決に対応いただきました。

月光園・ゆうすい・あいあい・ゆうとぴい・にしだての各施設で年間計15回の「苦情相談日」を開催いたしました。その苦情申出・受付状況は次のとおり

となっております。

令和5年度 苦情申出・受付状況

相談事項	月光園	ゆうすい等	ゆうとぴい	にしだて
介護に関するもの	1	0	0	0
看護に関するもの	0	0	0	0
金銭に関するもの	0	0	0	0
利用者同士に関するもの	0	0	0	0
施設サービスに関するもの	0	0	0	0
その他	2	0	3	0
計	3	0	3	0
申出利用者数	3	0	1	0

5. 情報開示について

事業運営の透明性を確保するため、社会福祉法や諸規程に基づく事業報告、収支計算書類等の関係書類を備え置いて、一般の閲覧に供するなど対外的な情報開示に適切に対応してきました。

また、法人ホームページ及び各施設の広報に決算等の概要を掲載し、全国社会福祉法人経営者協議会のホームページにも計算書類等の情報開示を行っており、透明性・信頼性に応えるよう努めてきました。

令和5年度 障がい者施設事業報告

経営の概要について

月光園における利用状況は、入所された方が 5 名、退所された方が 7 名、年度末に在籍されている方が 64 名でした。1 年を通した 1 日の平均利用者数は 63.5 名、稼働率は 90.7%となりました。前年度と比較すると 1 日の平均利用者数は 3.6 名の減という結果でした。施設入所を希望する利用者の減少傾向に加え、5 月に 5 類に移行した新型コロナ感染症の影響が残り、入院や死亡により退所者が出た際に、新規の入所者の受け入れが円滑に進まなかつた事が原因と思われます。なお一層の利用者の高齢化・重症化・多様化への対応の検討と職員数の減少に向けた生産性向上への取り組みを進めていく必要を感じています。

短期入所では年間稼働率 91.7%と前年より 13.8%減少しました。感染症予防対応による利用制限と長期利用の方が入所に切り替ったことが稼働率に影響しました。

相談支援センターにおいては、相談件数 3,307 件で前年より 518 件の増、利用計画作成件数は 74 件で 9 件の増、モニタリング件数は 314 件で 12 件の増となりました。

『カフェ おんりー・わん』の開催については、新型コロナウイルス感染症の対応により、昨年度につづき今年度も開催できませんでした。

ゆうとぴいにおいては、生活介護の 1 日の平均利用者数は 9.8 名、稼働率 97.6%と昨年に比べ 3%の減になりました。就労継続支援 B 型は 1 日の平均利用者数が 5 名、稼働率は 50.5%となり、昨年より 1.3 名の増となりました。就労継続 B 型は利用登録者が少しづつ増えてきていますが、依然として人数が少なく、利用者の健康状態等が、稼働率に影響しています。今後も利用者確保に向けた取り組みを継続していきます。

障がい者施設全体の決算額は、サービス活動収益が 457,395 千円(17,551 千円減)、同活動費用は 446,438 千円(15,781 千円減)でした。従ってサービス活動増減差額は、10,957 千円(1,770 千円減)、経常増減差額においても 10,830 千円(7,524 千円減) という結果となりました。

施設整備では、月光園における南棟エアコン工事を始め、各施設において経年による設備の修繕、備品購入などを含む施設整備を計画的に実施しています。

障がい者支援施設 月光園事業報告

1. 生活支援について

- ・利用者の QOL 向上を意識し、その人らしく充実した日々となるよう支援しました。
- ・虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会を中心に職員一人ひとりが虐待行為に関心を持ち、虐待の防止・身体拘束への意識向上に努めました。

2. 医療と健康管理について

- ・各職種間で情報を共有し、医師と連携をとりながら利用者の健康状態の把握に努め、疾病等の早期発見・早期治療に努めました。また精神面の安定が図れるよう利用者の話を傾聴し楽しく生活ができるように努めました。
- ・職員、利用者とも 2 回のコロナ予防接種、インフルエンザ予防接種を実施しました。また感染防止対策の徹底にも努めました。

3. 栄養管理と給食について

- ・行事食や選択メニューを実施し、利用者に喜ばれる食事づくりを目指しました。
- ・給食委託会社と連携し、安心・安全な食事を提供できるように努めました。
- ・他職種と情報を共有しながら栄養ケア計画を作成し、利用者の健康維持・増進に努めました。

4. リハビリ活動について

- ・個人それぞれの意向を聞き取りして、楽しみながら目標に向かって取り組めるよう工夫したプログラムを立案し、機能訓練室や生活棟など様々な環境を活用した機能訓練を支援しました。
- ・創作活動ではいつでも新しい事へ挑戦できるよう情報収集に努め、人気のぬり絵では季節に沿った新しい題材や素材を随時提供しました。また、製作した個々の作品は園内に掲示し、次回作のモチベーションの向上につなげました。
- ・生活介護や短期利用をされる方については、自宅での安全な動作の維持と向上を図りつつ、本人・家族の要望を出来る限り叶えられるよう、グループ担当者と連携を図りながら支援しました。

5. 職員研修について

- ・外部研修の開催情報公開し自主的な参加を促し、また研修内容によっては適任者への受講を勧め業務に活用出来る様務めました。
- ・内部研修ではコロナ感染に考慮し、大勢の職員が集まる事がないよう DVD や PC を使った視聴研修を取り入れ、専門職に必要な知識や技術の向上、スキルアップに努めました。

6. 家族・地域との連携について

- ・コロナ禍で家族と一緒に行事や家族会事業が行えない状況の中、電話・ハガキなどで利用者の近況を伝えることで、コミュニケーションを図り信頼関係を築けるよう努めました。
- ・ホームページはより見やすく、わかり易い情報の発信を心がけ、月光園だよりでは行事や事業の取り組み、施設生活の様子を家族や地域の関係者に紹介出来るよう努めました。

7. 災害防止活動について

- ・定期的に防災設備器具の点検を実施しました。
- ・防火管理をはじめとする災害に関する体制を見直し、災害対応力の強化を図るよう努めました。
- ・訓練を通して現状の課題抽出と改善を図り、非常時における実践力の向上に繋がるように努めました。
- ・防災に関する知識の習得と管理体制の周知を目的とした研修会は開催することが出来ませんでした。来年度は、研修会の実施を考えています。

8. 短期入所サービスについて

- ・利用者、家族とのコミュニケーションを大切にし、信頼関係を築き安心・安全に利用して頂けるよう一人ひとりに寄り添った支援に努めました。
- ・本人、家族の要望に配慮し、一人ひとりに合った利用日数、生活様式、居室環境を整えたサービスの提供に努めました。
- ・各関係機関や相談支援専門員との情報を共有し合い、相互間の連携を意識してより良い支援に努めました。

障がい者相談支援センター月光園事業報告

【重 点 事 項】

1. 相談支援業務について

利用者がその人らしく安心して地域生活を送ることができるよう、暮らしのさまざまな心配ごとを、一緒に考え、必要に応じて関係各所と連携して支援に努めました。施設で生活している方々に関しては、施設の感染症予防対策が今年度も継続しており、思うような支援はできませんでした。

2. 関係機関との連携について

行政、保健師、教育委員会、幼稚園、保育園、小学校、中学校、特別支援学校等と連携し、幼少期から本人の特性や成長に合わせた専門的な支援が受けられるよう情報交換を行い、状況に応じて必要なサポートが受けられるよう、努めました。

3. 相談支援の質の向上を目指して

研修や相談支援部会等に可能な限り参加し、相談支援に必要な専門的な知識と技術、情報等の獲得に努めました。

4. 「カフェ おんりー・わん」について

今年度もコロナ禍が継続しており、「カフェ おんりー・わん」を一度も開催することができませんでした。来年度は、開催する方向で準備を進めていきたいと考えております。

令和5年度 障がい者支援施設月光園利用者の状況

1. 市町村別状況

	鶴岡市	酒田市	遊佐町	庄内町	三川町	計
男	14	11	4	3	0	32
女	12	13	4	2	1	32
計	26	24	8	5	1	64

2. 入退所状況

入所		自宅	他の施設	病院	その他	計
	男	0	0	3	0	3
	女	2	0	0	0	2
	計	2	0	3	0	5
退所		自宅	他の施設	入院治療	死亡	計
	男	0	0	0	4	4
	女	0	0	1	2	3
	計	0	0	1	6	7

3. 年齢別利用者数

	~19歳	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	計
男	0	1	1	4	6	16	4	32
女	0	0	0	5	8	13	6	32
計	0	1	1	9	14	29	10	64
平均年齢			最高齢			最年少		23 歳

4. 外出・外泊状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外出	0	20	14	0	0	10	23	0	0	0	0	0	67
外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

5. 面会状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	6	15	18	15	19	19	7	5	12	12	17	10	155
人数	10	22	29	26	18	37	13	10	26	21	30	19	261

6. 主たる障害原因

	脳性麻痺	脳血管疾患	脊髄損傷	視力障害	難病	その他	計
男	6	8	3	1	0	14	32
女	9	7	0	2	4	10	32
計	15	15	3	3	4	23	64

7. リハビリ実施（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者人数	579	1382	1403	1389	1642	1355	1174	1205	1800	1998	2676	2497	19100

8. リハビリ項目別(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
機能訓練	262	482	418	492	591	420	518	439	499	600	870	849	6440
手指訓練	34	61	62	59	82	106	57	54	57	111	121	121	925
言語訓練	48	108	102	102	101	78	38	43	55	49	79	75	878
関節可動域	81	174	152	179	160	96	119	147	169	184	260	247	1968
音楽療法	0	227	387	239	350	418	302	234	647	617	747	670	4838
ADL拡大	82	213	185	201	228	139	120	161	238	284	395	350	2596
レク療法	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4
運動療法	44	107	92	108	120	96	107	116	120	130	190	177	1407
物理療法	11	10	4	7	3	0	9	11	14	23	13	7	112
自然療法	16	0	0	2	7	2	3	0	1	0	0	1	32

9. 施設内診療状況（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科回診	85	36	48	76	32	19	33	71	64	29	20	18	531
精神科回診	27	32	28	28	28	28	28	28	27	27	27	26	334
嚥下往診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
注射・点滴	88	88	38	92	33	32	105	24	47	2	2	2	553
褥瘡処置	0	28	28	15	6	6	21	33	35	12	9	10	203
瘡処置	189	232	232	234	227	227	183	166	194	200	199	238	2,521
軟膏処置	115	207	245	202	209	236	223	166	118	149	165	135	2,170
疼痛	53	72	78	69	66	71	59	54	55	61	59	68	765
点眼	413	551	452	545	542	512	494	383	393	374	379	330	5,368
膀胱洗浄	78	57	92	81	66	45	62	49	47	35	33	47	692
浣腸60ml	0	0	0	0	0	1	0	1	5	1	3	0	11
排便坐薬	150	273	211	199	184	181	242	195	125	170	155	187	2,272
採尿	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
採血	6	64	4	1	5	1	6	63	2	2	8	0	162
導尿	0	2	1	2	2	2	3	0	0	3	2	2	19
経管栄養	529	652	637	643	635	613	572	533	593	621	614	697	7,339
留置カテーテル	219	248	222	217	219	203	242	211	196	207	203	217	2,604
吸引	3	0	4	2	3	1	16	8	0	3	0	5	45

10. 入院状況（延日数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日本海総合病院	51	0	28	43	67	46	18	7	9	39	0	13	321
庄内余目病院	0	0	22	0	0	0	0	0	0	9	0	0	31
遊佐病院	0	0	0	0	0	7	13	74	77	113	42	0	326
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	51	0	50	43	67	53	31	81	86	161	42	13	678

11. 通院状況（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
遊佐病院	2	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	3	13
日本海総合病院	4	7	6	8	7	4	13	5	7	6	5	7	79
佐々木歯科医院	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	2	1	7
庄内余目病院	2	1	0	2	0	3	3	0	1	1	1	1	15
その他	5	5	1	5	3	4	3	3	6	2	2	4	43
計	13	15	9	17	11	12	21	8	15	10	10	16	157

12. 障害支援区分状況（3月末現在）

	障害支援区分					平均障害支援区分
	3	4	5	6	計	
男	1	4	11	16	32	5.3
女	0	4	5	23	32	5.6
計	1	8	16	39	64	5.5

13. 短期入所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ人数	9	53	48	58	56	54	53	49	50	44	45	52	571
延べ日数	74	176	144	165	156	151	142	126	147	121	128	148	1,678
稼働率 (%)	49.3	113.5	96	106.5	100.6	100.7	91.6	84	94.8	78	88.2	95.4	91.7

令和5年度 障がい者相談支援センター相談件数等の状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
作成件数	14	3	7	3	8	2	4	14	5	7	3	4	74
モニタリング件数	24	16	30	34	19	31	25	19	31	27	20	38	314
相談回数	349	339	321	292	262	232	249	201	208	284	281	289	3,307
前年度作成件数	12	2	7	5	8	4	3	9	1	9	3	2	65
前年度モニタリング件数	25	14	27	32	21	34	24	17	28	26	18	36	302
前年度相談回数	161	214	194	186	230	310	258	268	216	249	258	245	2,789

令和5年度 ボランティア受入状況

<団体の部>

計 2団体 延 14名

敬称略

NO	ボランティア名	市町名	期 日	活 動 内 容	人 数
1	民生児童委員奉仕活動	遊佐町	6/21 (水)	草むしり奉仕	10
2	中高生ボランティア	遊佐町	1/5 (金)	メッセージ張り紙持参	4

<個人の部>

計 2名 延 11名

敬省略

NO	個 人 名	期 日	活 動 内 容
1	梅津幸士	毎月第二水曜日 5月31日・7月12日・9月20日 11月8日・1月10日・2月14日	傾聴ボランティア (オンライン)
2	山崎真由美	6月14日・8月9日・10月11日 12月13日・3月13日	傾聴ボランティア (オンライン)

令和5年度 実習・施設見学受け入れ状況

計 5件 延 17名

NO	月 日	個人及び団体 (敬称略)	摘 要	人 数
1	5月1日	入所希望者	施設見学	3
2	10月3日	ショート利用希望者	施設見学	3
3	12月28日	入所希望者	施設見学	5
4	2月6日	入所希望者	施設見学	3
5	2月22日	入所希望者	施設見学	3

令和5年度 栄養管理状況

区分 月別	エネルギー kcal	栄養量						食費					
		たんぱく質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 μg	ビタミンB1 mg	ビタミンC mg	食費総額 円	1人1日 平均食費 円	1人1ヶ月 平均食費 円	給食延人数 人		
4月	1,853	67.0	49.5	551	8.1	624	0.89	89	1,965,502	991	29,715	5,953	人
5月	1,841	67.1	47.5	561	7.7	494	0.91	81	2,119,964	992	30,758	6,410	人
6月	1,829	67.0	47.1	569	7.6	577	0.87	81	2,020,810	992	29,771	6,109	人
7月	1,867	68.9	48.2	586	7.5	806	0.94	97	2,109,074	992	30,758	6,377	人
8月	1,883	67.5	49.7	569	7.5	534	0.90	86	2,074,952	992	30,767	6,272	人
9月	1,857	67.5	49.1	573	8.0	560	0.93	86	2,003,782	994	29,813	6,049	人
10月	1,862	68	50.7	583	7.6	570	0.97	92	2,052,820	994	30,812	6,196	人
11月	1,853	67.5	48.6	559	7.9	656	0.95	84	1,926,540	994	29,823	5,814	人
12月	1,874	67.4	49	561	7.7	581	0.93	93	1,988,998	994	30,809	6,004	人
1月	1,848	68.2	46.6	547	8.4	626	0.94	86	1,879,812	995	30,833	5,670	人
2月	1,847	67.8	47.2	586	8.4	519	0.95	97	1,891,626	994	28,812	5,712	人
3月	1,867	67	47.9	566	8.7	530	0.92	102	2,043,448	994	30,806	6,169	人
合計	22,281	811	6,811	95	7,077	11	1,074	24,077,328	11,917	363,476	72,735	人	
月平均	1857	67.6	48.4	568	7.9	590	0.93	90	2,006,444	993	30,290	6,061	人

1人1日当たりの食費					
朝食	昼食	夕食			
220円	418円	352円			

1人1日当たり荷重平均栄養所要量					
エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 μg	ビタミンB1 mg
1857	67.6	48.4	568	7.9	590

令和5年度防災活動報告

防災委員…… 1. 防火管理者 2. 防災計画担当 3. 安全指導担当
4. 設備用具担当 5. 救護担当 6. 非常食担当

◎ 訓練・点検及び会議等

月 日	訓練内容	設備点検	会 議	備 考
5月31日(水)	防災研修会1回目	新規アドレス登録 テストメール送信	第1回防災委員会 (5/23)	
6月22日(木)	昼間避難訓練 発電機接続訓練	火災通報メール送信		
7月14日(金)	夜間避難訓練	火災通報メール送信 防災設備保守点検 (委託業者)	第2回防災委員会 (7/7)	
8月10日(木)				防災食の日 (9/1)
10月30日(月)			第3回防災委員会 (10/30)	
11月21日(火)	BCP訓練(法人) 地震想定訓練	安否確認メール送信		
12月21日(木)	発電機接続訓練		第4回防災委員会 (12/11)	
1月10日(水)		防災設備機器保守点検 (委託業者)		
2月8日(木)	夜間想定避難訓練		第5回防災委員会 (2/19)	防災食の日 (3/11)

※委員会開催日に防災点検実施

令和5年度 月光園年間事業報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事			あゆみ会主催喫茶 夏祭り	七夕 夏祭り			お楽しみ会 ドライブ	和樂器演奏 あゆみ会主催喫茶	クリスマス会	新年会 (餅つき)	節分豆まき あゆみ会行事	ひな祭り
家族												
教室	カラオケサークル	カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	釣り教室 カラオケサークル	カラオケサークル	カラオケサークル	カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	カラオケサークル	カラオケサークル
開園記念日献立 お花見献立	端午節句献立	笹巻き	七夕献立 土用の丑献立 夏祭り献立	セレクト麺献立 秋彼岸献立 防災献立	芋煮会献立					冬至献立 クリスマス献立 大黒様献立	正月献立 七草献立 新春もち献立	ひな祭り献立 防災献立 春彼岸献立
給食												
看護	体重血圧測定 血液検査		体重血圧測定 胸部レントゲン コロナワクチン		体重血圧測定 インフルエンザ	体重血圧測定 血液検査 インフルエンザ	体重血圧測定 コロナワクチン	体重血圧測定 コロナワクチン	体重血圧測定 コロナワクチン	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定
管理												
定期例会	*利用者懇談会 *給食懇談会 *あゆみ会運営委員会 *喫茶 *ドライブ外出 *傾聴ボランティア	(毎月) (年3回)	定例会	(毎月) (年3回)	*企画会議 *入所判定会議 *主任会議 *グループ会議 *サービス担当者会議 *サービス向上委員会 *リスクマネジメント委員会	(毎月) (年6回)	*衛生委員会 *防災委員会 *給食委員会 *感染症対策委員会 *虐待防止委員会 *身体拘束適正化委員会 *省エネ委員会	(毎月) (年4回)	*衛生委員会 *防災委員会 *給食委員会 *感染症対策委員会 *虐待防止委員会 *身体拘束適正化委員会 *省エネ委員会	(11回) (年4回)	定期例会	*嘱託医 (内科・麻酔科) 回診 *嘱託医 (精神科・神経内科) 回診 *職員健康診断 *車椅子・補装具点検 *訪問理美容

多機能型事業所 ゆうとぴい事業報告

1. 生活介護について

- ・個別支援計画に基づいて、食事や排泄などの日常生活を送る上で必要な介護や支援を行いました。また、生活意欲の向上や、社会生活の自信につながるように創作活動を行い、行事やお楽しみ会なども実施しました。
- ・感染症の予防対応により、例年実施している個別外出は行いませんでしたが、人混みを避けた上で花見、紫陽花見学、紅葉狩り、定期的なドライブ等を実施しました。
- ・感染症の予防対応により、3／25～29まで営業を休止しました。

2. 就労継続支援B型について

- ・利用者の意向を踏まえ、自立した日常生活や、生き生きとした社会生活を営めるように、就労活動・生産活動の機会を提供し、活動を通じて就労への意欲や知識・能力の向上が図れるように努めました。
- ・今年度は感染症の状況を確認しながら、遊佐町役場、遊佐町社会福祉協議会、月光園で販売会を開催しました。
- ・受託事業を中心に、自主製品作りや車椅子掃除等の就労作業に取り組みました。収入は昨年度を上回り、設定した工賃月額目標（13,300円）を達成することができました。（令和5年度収入 1,014,715 円、工賃総額 972,806 円、平均工賃 15,896 円）
- ・感染症の予防対応により、3／25～29まで営業を休止しました。

3. 健康管理について

- ・家族と連携を図り、利用の前に健康チェックを行い、利用時も検温を実施して健康状態の把握に努めました。看護師が毎月来所し、体重・血圧測定を実施し、随時家族に報告しながら体調の把握に努めました。
- ・利用時は手洗いやうがいの励行に努め、感染予防の意識づけを図りました。
- ・体操やウォーキング（室内）等を実施し、体力の維持に努めました。

4. 食事について

- ・配食事業者と連携し、食べやすく、バランスの良い食事の提供に心がけました。毎月の献立表を準備し各家庭に配布しました。
- ・利用者と一緒に食卓の準備や配膳を行い、「食」へ関心を促し、楽しく、安全に食べていただけるように努めました。

5. 家族との関わりについて

- ・家族と定期的な面談や電話での連絡に努めました。
- ・個別支援計画の丁寧な説明に努め、提供する支援やサービスに対しての理解が得られるように努めました。
- ・感染症の予防対応により、家族会事業で例年行っている会食は行いませんでした。

でしたが、家族会奉仕活動と交流活動は感染の状況を確認しながら行うことができました。

- ・ 感染症の予防対応により、事業所内への出入りが自由にできないため、日々の活動等を写真に撮り、定期的に家族に配布して事業所内での活動等の様子を知っていただけるように努めました。

6. 地域社会との交流について

- ・ 感染症の予防対応により、事業所内へのボランティアの受け入れ、保育園・学校等の外部との交流を控えました。
- ・ まるっと遊佐まつりへの作品展示、生涯学習センターでの紙芝居まつり（大型紙芝居披露）に参加しました。
- ・ 就労製品の販売を遊佐町役場、遊佐町社会福祉協議会、月光園で行いました。

7. 職員の資質向上について

- ・ 多様化する利用者のニーズに対応できるように、外部研修の情報を回覧・周知し、オンラインも活用して研修に参加し、専門知識と技術の習得に努めました。

8. 事故及び災害の防止対策について

- ・ リスクマネジメントへの意識を高め、「ひやり・はっと」の検証に取り組み、原因究明・再発防止に努めました。
- ・ 防災計画に基づいた避難訓練を実施し、関係機関との相互協力体制を築けるように努めました。
- ・ 設備の保守管理を定期的に行い、電気機器、火器の取り扱いに注意し、安全対策に努めました。

令和5年度 多機能型事業所ゆうとぴい利用者の状況

I. 生活介護 12名

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
性別				
男	6	1	0	7
女	4	1	0	5
合計	10	2	0	12

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計
性別								
男	0	2	2	3	0	0	0	7
女	0	4	1	0	0	0	0	5
合計	0	6	3	3	0	0	0	12

平均年齢31.4歳 最高齢44歳 最年少22歳

3. 障害支援区分状況

性別	障害支援区分 ※平均4.8							
	区分無	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男	0	0	0	1	4	1	1	7
女	0	0	0	0	0	3	2	5
計	0	0	0	1	4	4	3	12

II. 就労継続支援 B型 7名

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
性別				
男	6	0	0	6
女	1	0	0	1
合計	7	0	0	7

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計
性別								
男	0	2	0	1	2	1	0	6
女	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	0	2	0	1	2	2	0	7

平均年齢46.0歳 最高齢61歳 最年少22歳

3. 障害支援区分状況

性別	障害支援区分 ※平均2.6							
	区分無	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男	1	0	1	3	1	0	0	6
女	0	0	0	1	0	0	0	1
計	1	0	1	4	1	0	0	7

III. 日中一時支援 2名 * 1名生活介護と重複

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
男	0	0	0	0
女	2	0	0	2
合計	2	0	0	2

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	1	0	0	0	0	1	2
合計	0	1	0	0	0	0	1	2

○ 防災活動の状況

月 日	活動 内 容	備 考
4月 11日	防災訓練	マニュアル確認等 職員
7月 14日	通報訓練	火災通報訓練 月光園一斉メール
7月 18日	火災想定避難訓練	避難誘導訓練 利用者、職員
9月 12日	防災手順訓練	水害時等の手順確認 職員
9月 13日	消防用設備点検	三立 設備点検
11月 20日	地震想定避難訓練	避難誘導訓練 利用者、職員
11月 21日、2月 6日	法人BCP訓練	職員一斉メール(にじだて)
2月 28日	消防用設備点検	三立 設備点検

○ ボランティア受け入れ状況(団体・個人)

NO	ボランティア名	期 日	活 動 内 容	人 数
1	民生委員	6月 21日	外周草取り作業	5
2	家族奉仕活動	7月 5日	事業所窓拭き、洗浄	4
3	家族奉仕活動	11月 8日	事業所窓拭き	6
4	家族交流活動	2月 7日	雛壇飾りつけ	8

○ 体験実習受け入れ状況

実習団体名	期 日	実習内 容	人 数
酒田特別支援学校(教諭)	8月 3日	職員施設体験研修	1

令和5年度 ゆうどぴい、年間事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事	花見 お楽しみ会①	紫陽花見学 お楽しみ会②	開所記念日	お楽しみ会③	紅葉狩り	お楽しみ会④	クリスマス会	正月行事	節分豆まき会⑤ お楽しみ会	ひな祭り		
家族	総会 (書面決議)	奉仕活動 (窓拭き)									雑人形飾り (書面対応)	
施設交流		月光園(就労 製品販売)			月光園(就労 製品販売)							
地域交流	民生委員 (草取り) 小物販売依頼 (カフェ)	遊佐町社会福 祉協議会(就 労製品販売)	小物販売依頼 (カフェ)	遊佐町役場 (製品販売)	小物販売依頼 (カフェ)	まるつと遊佐 まつり(展示)	小物販売依頼 (カフェ)	小物販売依頼 (カフェ)	小物販売依頼 (カフェ)	紙芝居まつり 大型紙芝居披露 セシナー)		
健康管理	体重測定	体重測定	体重測定	体重測定	体重測定	体重測定	体重測定	体重測定	体重測定	体重測定	体重測定	体重測定
	*ミニジックケア(週1回)	*ウォーキング(週2回)	*映写会(月1~2回)	*カラオケ(月1回)	*習字(月1回)	*お楽しみ会	*職員会議(月1回)	*企画会議(毎月)	*衛生委員会(毎月)	*感染症対策委員会(年4回)	*身体拘束適正委員会(年3回)	*虐待防止委員会(年3回)
定行										定期例会	定期業務	

令和5年度 ゆうすい等事業報告

経営の概要について

令和5年度におけるゆうすいの入所利用状況は、3月末現在 76名の在籍者数で4名欠員となりました。年間退所者が29名と前年度より3名多い結果でした。退所ごとに新規入所者を迎えるまでの延べ空床数は、入院も含めると年間934床に上り、年間稼働率は94.9%と前年度より1.8%下回りました。退所者の内訳は、入院による退所が18名、そのうち入院中に亡くなられた方は8名です。また、施設での看取り介護を望まれた方は12名でした。平均年齢は、89.1歳と前年度より0.5歳高齢化し、平均介護度も4.0と前年度より0.2悪化しました。

短期入所は、11、12月に既存棟、ユニットとともに、利用頻度の大きい利用者が相次いで施設入所や有料老人ホームへの入所に切り替わり、稼働率が大きく落ち込んだことが影響し、年間稼働率は78.9%と前年度を0.7%下回る結果となりました。

デイサービスセンターは、新型コロナウイルス感染症陽性者や濃厚接触者の影響を受けながら営業を継続しましたが、年間稼働率は75.7%と前年度を3.0%下回る結果となりました。「いきいき元気教室」は、全コース開催で、延べ296名の参加がありました。感染症が発生した場合でも、対応策を強化しサービスを継続して提供することができました。

ケアプランセンターは、介護支援専門員を5名体制とし、年間ケアプラン作成件数延べ1,736件（マイナス50件）、介護予防受託件数延べ405件（プラス26件）となりました。地域包括支援センターと連携を図り、支援困難ケース等への積極的な対応や、利用者が地域での生活を豊かに継続できるよう、地域における特性や課題、意見等の収集に努め、必要に応じ、インフォーマルサービス等を利用したケアプラン作成を行いました。地域包括支援センターは、専門職4名体制で、6,903件の相談に対応し昨年よりも214件上回っています。多様化する困難ケースについて三者合同会議の場において共有・連携を図り、地域課題の集約に努めました。認知症に関する事業については認知症サポーター養成講座で、遊佐中学校や社協での担い手研修の受講者を対象とした講座を行いました。ゆうすいカフェは会場に社協をお借りして、年10回開催することができました。

これら、ゆうすい全体の実績を事業活動計算書でみると、サービス活動収益は稼働率の低下により前年比97.2%の563,763千円（16,049千円減）、同活動費用は退職者・育休者による人件費の減が影響し、前年比96.7%の550,184千円（18,847千円減）となり、活動増減差額は6,114千円（4,457千円減）、経常増減差額においても14,620千円（2,552千円減）という結果でした。施設整備では、建設積立資産5,000千円を取崩し、ユニット棟空調更新工事（4カ年計画1年目）を完了しました。

特別養護老人ホームゆうすい事業報告

1. 生活支援について

- 利用者の楽しみや趣味について傾聴し、畑作り、軽体操、手芸等、個別の対応またはグループ単位での対応を行いました。

畑作りでは、春の種まき、収穫、調理に至るまで役割を持ち関わる事で喜びを感じて頂く事が出来ました。外出は感染予防に配慮して行い、少人数ではありましたが、久しぶりの外出を楽しめました。

- 認知症等の研修に積極的に参加し、他職員に対して伝達研修を行い良質なサービス提供に努めました。
- 介護と看護が連携し研修を行いながら、より専門的な知識、技術の向上を図りました。看取りケアにも積極的に取り組み、家族・関連職種と情報共有を行ないながら最期まで自分らしく過ごしていただけるように心がけ、7名の方に看取り介護を実施しました。

グループ会議等で「ひやり・はっと」報告の振り返りを行い、事故防止対策に取り組みました。又、年2回の「虐待の芽チェックリスト」と「高齢者虐待防止のセルフチェックリスト」を行い、アンケート結果を職員全員に報告し、それぞれの対応を知る事で職員の学びを得るとともに、利用者の尊厳を守るケアに取り組みました。

- 施設内の整理整頓、居室の環境整備、清潔保持を心がけ、物品の適正な使用と管理に努め経費の無駄を省くことが出来ました。

2. 食事サービスについて

- 食事から季節を感じていただけるよう、献立に旬の食材や、季節ごとの行事食を取り入れました。また、給食委員会での意見や嗜好調査の結果をもとに、各部署の希望献立やぼたもち、いなり寿司の日などを設け、利用者が生活の楽しみを感じることのできるようなおいしい食事の安全な提供に努めました。
- 食が進まない方や疾病のある方に向けて、介護や看護と連携し、食事形態の変更や量の調整、栄養補助食品の追加等の対応を行い、低栄養の改善や疾病の悪化防止に努めました。

3. 健康管理について

- 入居者が最期まで安心して施設生活が送られるうえで、日々のケアに於いて各職種間の連携はもちろんのこと、家族の支えが重要であり、一人一人のケアを実践するうえでも、家族カンファレンスは欠かせない重要な話し合いの場です。近年コロナ禍において、家族カンファレンスが開催できなかつたことで、正確な説明と情報の共有不足もあり、家族との信頼関係の構築が難しかったと実感しています。そうした中でも、容態の変化に伴い連絡を密に行い、情報を発し共有連携に努め、利用者一人ひとりの尊厳を守り最期まで自分らしく過ごしていただけるよう対応に努めました。
- 利用者は感染症に対する抵抗力や理解力が乏しく、施設内での集団生活において感染対策への協力が困難な状況にあります。利用者の生活の質、更には命を

守るために、「介護現場に持ち込まない、発生した場合は最小限に食い止め拡げない、持ち出さない」を原則とし、感染防止を意識しながら対応致しました。

4. リハビリテーションについて

- ・ 日常生活の中で現在の身体能力を最大限活用できるよう、利用者ひとり一人に適した機能訓練計画に努め、取り組みを行いました。
- ・ 計算や間違え探しなどの脳トレ、折り紙などの創作活動を行い過ごしていただけるよう努めました。

5. 短期入所サービスについて

- ・ 家族、医療機関、ケアマネジャーと情報を共有し連携をとりながら、緊急時の速やかな対応調整に努めることができました
- ・ 新規面談・サービス担当者会議等において、情報を共有し利用者一人ひとりに合った居室環境の整備や生活の充実に努めました。
- ・ 余暇活動においては、それぞれの身体機能に合った内容で、体操や脳トレ、料理サークル等を行い、楽しんでいただけるよう努めました。

デイサービスセンターあいあい事業報告

1. 基本サービスについて

- ・ 利用者が在宅で今出来る事を継続して、いきいきと生活して行けるように身体機能の維持に心掛けました。
- ・ 新型コロナウイルスの影響で外部施設の見学や研修には参加できませんでした。
- ・ 短時間の外出を行っています。レクリエーションや他の行事を行い、楽しみを持ちながら利用して頂いています。感染症の対応を行いながら、継続して営業を行いました。
- ・ 施設内の整理整頓・環境美化に取り組み皆さんがくつろげる空間作りに努めました。
- ・ 業務手順書に沿った介護支援に取り組み、介護事故、「ひやり・はっと」の削減に努めました。

2. 食事サービスについて

- ・ 行事食を充実させ、四季折々の郷土色あるおいしい食事の提供に努めました。
- ・ 利用者の食事形態の変化や食事制限などに、その都度対応した食事提供に努めました。

3. 健康管理について

- ・ 利用者の重度化・多様化に適切な対応ができるよう、職種間で連携するとともに、医療に関する情報の共有や知識の向上に努めました。
- ・ 高齢化に伴い増えつつあるデイサービス利用中の救急対応について、個別に救急対応連絡票を作成し不測の事態に直ぐに対応出来るように努めました。
- ・ 新型コロナの予防対策として、手洗い・うがい・マスク着用をはじめとした感染予防の周知・徹底に努めました。外部からの出入りが最も頻繁な部署であり、

利用者を取り巻く環境も多様であるため、症状がある方、同居家族の体調把握等も行い、利用可否などの判断には特に慎重を期し関連職種で検討をおこない判断しました。

- ・ 同施設でコロナ罹患者が発生した際には、施設内の利用範囲の変更を行い、利用者の不安の軽減に努めました。

4. レクリエーション、余暇活動について

- ・ 新型コロナウイルスの影響により外出等は控えましたが、季節の行事、利用者の交流を意識したレクリエーションや認知症予防に効果があるミュージックケアを毎月取り入れ、季節行事、利用者間の繋がりや交流を意識した余暇活動に努めました。

5. 介護予防について

- ・ 運動機能向上、認知症予防については、個々に合った運動トレーニングや物忘れ予防プログラムを実施・評価・見直し・継続と、計画的に行い口腔機能維持については歯磨き指導等を行なっています。

6. 地域とのつながりについて

- ・ 「いきいき元気教室」の利用者集約のため新しいチラシを作成し、年3コース(1コース12回)の教室を実施しました。

ケアプランセンターゆうすい事業報告

1. ケアプラン作成について

- ・ 自立した生活を送れるように、利用者・家族の思いや要望等を傾聴しその上で課題分析を行い、必要な介護サービスやインフォーマルサービス利用を提案するケアプランを年間1,736件、介護予防ケアプランでは実件数405件作成しました。
- ・ 懇切丁寧な説明を心がけ、利用者・家族が情報を得やすいようにわかりやすい資料を準備・更新しています。

2. 他機関との連携について

- ・ 利用者、家族、関係機関との連携を密にし、状態に変化があればその都度、また更新時には必ずサービス担当者会議等を開催し、情報共有を行いました。
- ・ 在宅生活を町内で支えるためにも、行政機関や各サービス事業所、他介護支援専門員等と連携を図りました。
- ・ 病状に合わせた生活を続けるために、介護、医療などが切れ目なく提供できるよう主治医、各関係者との連携に努めました。

3. 研修について

- ・ 支援困難ケース等への積極的な対応や専門性を高め、ケアプラン会議や事業所内研修を定期的に開催し、一人ひとりの資質向上に努めました。
- ・ 介護保険制度やケアマネジメントについて理解を深め、研修会や会議を通して自己研鑽に努めました。

4. 地域包括ケアシステム構築への役割

- ・ 自立支援型地域ケア会議に事例提供して、自立した日常生活を営むために必要な支援について他専門職と検討を重ね、今後のケアマネジメントに活かすように努めました。
- ・ 地域における特性や課題について地域に出向き、意見等の収集に努め把握できるようにしました。必要に応じ、インフォーマルサービス等を利用したケアプラン作成を行いました。

遊佐町地域包括支援センターゆうすい事業報告

1. 総合相談事業について

- ・ 総合相談件数 R5 年度 6,903 件(前年実績 6,683 件)で増加しています。
- ・ 高齢世帯等の家庭を訪問し、実態把握とともに必要時に関係機関との情報共有を図っています。また、地域に存在するニーズや問題点に対し、随時、役場・社協との三者合同会議の場において、共有を図るようにしています。

2. 権利擁護事業について

- ・ 独居や高齢者世帯を中心に実態把握のための訪問を行っています。必要に応じて関係構築のために定期的に訪問し、関係機関や必要と思われる制度に繋げました。
- ・ 高齢者虐待の疑いがあると判断した事例について、事実確認の他、関係者からの聞き取りなど慎重に対応を行っています。継続的に状況の把握に努め、関係機関との連絡調整を行っています。

3. 包括的・継続的ケアマネジメント事業について

- ・ 「ゆざまちケアマネジャーの会」事務局として、定期的に定例会を開催し、資質向上のための研修、事例検討会の実施、情報提供を行いました。
- ・ 困難な事例を抱えるケアマネジャーをサポートするために、随時、助言や必要に応じて個別地域ケア会議を開催しました。
- ・ 医療と介護の連携に向け、「個別避難計画」「独居高齢者の方への支援」などをテーマとした研修会を開催しました。

4. 介護予防ケアマネジメント事業について

- ・ 利用者の把握と継続支援のため、通いの場へ定期的に参加しました。また、運動や活動に参加するきっかけ作りとして遊佐町総合事業「いきいき元気教室」へお誘いし、春コース 13 名、秋コース 14 名の参加がありました。
- ・ 介護予防支援事業所として、包括支援センターでは 4 名の介護支援専門員が月平均 69 件の介護予防サービス計画を作成しています。その他は、町内・外の居宅支援事業所と業務委託を行い、サービス計画作成を依頼しています。

5. 多職種協議による地域包括支援ネットワークの構築について

- ・ 地域ケア会議等の場において検討により共有された地域課題の集約に努め、三者合同会議(役場・社協・包括)において提言しています。

- 町内の社会資源について、隨時、地域住民や居宅介護支援事業所への情報提供が行えるよう、把握に努め、ファイリングしています。
- 複合的な課題を抱える家庭等への支援として、関係機関との会議を重ねています。

6. 認知症に関する事業について

- 認知症サポーター養成講座の要請は少なかったが、中学校2年生への講座は継続して行う事ができました。
- その他、地域住民や社会福祉協議会ヘルパーの研修会にて、認知症の予防や認知症の方への対応方法について講話を行いました。
- ゆうすいカフェは、会場を総合福祉センターに変えて6月より毎月開催し、認知症地域支援推進員として企画運営に関わりました。
- 認知症サポーターステップアップ講座を町と一緒にを行い、チームオレンジの設置、活動の支援を行いました。

7. 地域包括支援センターの周知及び体制の強化について

- 出前講座や関係機関の定例会などで周知目的にパンフレットやクリアファイルの配布を用いて周知を図っています。
- 施設内外の研修会や講演会に参加し、会議内において職員間で共有を行い、スキルアップを図っています。

令和5年度特別養護老人ホームゆうすい利用者の状況

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	合計
男	13	1	14
女	56	6	62
合計	69	7	76

2. 入退所状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	既存	男	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	既存	女	1	0	1	2	1	0	2	3	0	3	0	15
	ユニット	男	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	4
	ユニット	女	0	0	0	0	0	1	4	1	0	0	0	6
	合計		2	0	1	2	2	1	6	6	1	3	0	26
退所	既存	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	既存	女	0	1	1	1	1	5	1	0	2	1	1	16
	ユニット	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	ユニット	女	1	1	0	2	4	0	0	2	0	0	0	11
	合計		1	2	1	3	5	5	1	2	2	1	1	29

3. 年齢別状況

		~64歳	~69歳	~79歳	~89歳	~99歳	~109歳	合計
既存棟	男	0	1	0	6	2	0	9
	女	0	0	4	11	24	1	40
ユニット棟	男	0	0	2	2	1	0	5
	女	0	0	0	8	14	0	22
合計		0	1	6	27	41	0	76
平均年齢 89.1歳 最高齢 100歳 最年少 69歳								

4. 介護度別状況

		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	平均介護度
既存棟	男	0	0	6	1	2	9	3.6
	女	0	1	12	14	14	41	4.0
ユニット棟	男	0	0	1	3	1	5	4.0
	女	0	0	8	5	9	22	4.0
合計		0	1	27	23	26	77	4.0

5. 医療受診状況(R5年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	通院	1	5	6	1	2	2	2	3	4	1	1	4	32
	入院	17	89	93	95	146	34	49	30	70	12	69	52	756
外科	通院													
	入院													
整形	通院	1	2						3	2	4	1	2	15
	入院		19	26							27	1	12	85
泌尿器	通院	4	6	6	4	4	6	5	7	4	6	6	3	61
	入院													
脳神経内科	通院			1		1	1	2						5
	入院					6	26	14	30	31	4			111
眼科	通院	1	2	1	1	3	1	1	1	1	1	1		14
	入院													
歯科 口腔外科	通院	8	5	1	1		1	3	3		2	2	3	29
	入院													
精神経科	通院												1	1
	入院										21	15		36
婦人科	通院													
	入院													
耳鼻科	通院													
	入院													
皮膚科	通院		1	1		1					3	1	2	9
	入院													
月計	通院	15	21	16	7	11	11	13	17	14	13	11	15	164
	入院	17	108	119	95	152	60	63	60	101	64	85	64	988

※R4年度入院者数 268

※R3年度入院者数 339

6. 短期入所利用状況 (定員15名)

	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
利用延べ人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用延べ人数	322	324	363	385	390	354	373	281	310	414	408	441	4,365
一日平均	10.7	10.5	12.1	12.4	12.6	11.8	12.0	9.4	10.0	13.4	14.6	14.2	12.0
稼働率(%)	71.6	69.7	80.7	82.8	83.9	78.7	80.2	62.4	66.7	89.0	97.1	94.8	79.7
前年度延べ人数計	363	431	345	396	410	391	398	396	463	425	231	310	4,559
// 1日平均	12.1	13.9	11.5	12.8	13.2	13.0	12.8	13.2	14.9	13.7	8.3	10.0	12.5
// 稼働率(%)	80.7	92.7	76.7	85.2	88.2	86.9	85.6	88.0	99.6	91.4	55.0	66.7	83.3

7. 給食状況

区分	栄養量						給食費			給食延人数 人
	エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB ₁ 活性当量 μgRAE	ビタミンC mg	総合	1人1ヶ月平均 円	
4月	1,457	55.4	36.1	505	7.1	610	0.76	77	2,560,822	29,010
5月	1,497	56.8	37.9	521	7.5	577	0.81	77	2,659,832	31,248
6月	1,478	56.3	37.2	508	7.1	548	0.75	72	2,491,894	29,520
7月	1,468	55.9	35.9	527	7.5	639	0.78	73	2,698,503	31,558
8月	1,456	55.6	36.9	500	7.3	613	0.79	75	2,514,496	30,566
9月	1,494	57.4	38.2	506	7.2	615	0.78	70	2,385,328	29,670
10月	1,466	56.6	37.1	480	7.2	591	0.80	74	2,546,778	31,279
11月	1,464	55.5	35.9	510	7.0	599	0.75	67	2,447,894	29,430
12月	1,494	56.0	38.1	501	7.1	560	0.77	70	2,674,828	31,651
1月	1,466	55.6	36.6	509	7.4	612	0.77	75	2,624,922	29,729
2月	1,450	55.3	35.3	517	6.7	601	0.80	69	2,600,454	29,145
3月	1,466	55.1	36.7	474	7.0	583	0.82	82	2,651,021	30,039
合計	17,656	671.5	441.9	6,058	86.1	7,148	9.38	881	30,856,772	362,845
月平均	1,471	56.0	36.8	505	7.2	596	0.78	73	2,571,398	30,237
									991	7,783

30

給食費の割合			
朝食 円	昼食 円	夕食 円	
242	407	342	

1人1日当たり荷重平均栄養所要量					
エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB ₁ 活性当量 μgRAE
1,471	56.0	36.8	505	7.2	596

令和5年度デイサービスセンターあいあい利用者の状況

1. 介護度別状況

		要支援1	要支援2	(小計)	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計	平均介護度
令和5年度	利用人数	9	23	32	37	19	12	7	1	108	1.89
	%	8.3	21.3	—	34.3	17.6	11.1	6.5	0.9	100.0	
前年度	利用人数	8	25	33	35	23	13	7	1	112	1.9
	%	7.1	22.3	—	31.3	20.5	11.6	6.3	0.9	100.0	

2. 年齢別状況

		~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	合 計
令和5年度	利用人数	0	0	0	3	13	38	39	13	2	108
	%	0.0	0.0	0.0	2.8	12.0	35.2	36.1	12.0	1.9	100.0
前年度	利用人数	0	0	0	2	16	49	33	10	2	112
	%	0.0	0.0	0.0	1.8	14.0	44.0	29.5	8.9	1.8	100.0

3. 地区別状況

		遊 佐	吹 浦	高 瀬	稻 川	蕨 岡	西遊佐	合 計
令和5年度	33	14	18	21	17	5	108	
前年度	41	16	12	20	17	11	117	

4. 月別利用状況

(定員35名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数		30	31	30	31	31	30	31	30	30	29	28	31	362
延べ人数	介護保険	692	673	651	713	668	626	614	582	556	511	536	622	7,444
	介護予防	177	168	184	171	166	188	190	193	194	189	181	179	2,180
	計	869	841	835	884	834	814	804	775	750	700	717	801	9,624
1日平均		29.0	27.1	27.8	28.5	26.9	27.1	25.9	25.3	25.0	25.0	24.7	25.8	26.5
稼働率(%)		82.8	77.5	79.5	81.4	76.9	77.5	74.1	73.8	71.4	71.4	70.6	73.8	75.7
いきいき元気教室		—	41	37	37	20	37	35	15	12	25	24	12	295
前年度延べ人数計		884	770	853	867	797	808	887	837	835	803	810	851	10,002
〃 1日平均		26.5	24.8	27.5	27.9	25.7	26.9	28.6	27.9	27.8	28.7	28.9	27.5	27.7
〃 稼働率(%)		84.2	71.0	81.2	79.9	73.5	76.9	81.8	79.7	79.5	81.9	82.6	78.4	79.2
いきいき元気教室		—	20	51	35	18	31	34	14	14	23	37	27	304

令和5年度ケアプランセンターゆうすい利用者の状況

1. ケアプラン作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
作成件数	141	142	141	140	139	142	149	152	146	147	151	146	1,736
うち新規	4	6	3	3	3	4	8	5	1	5	3	1	46
介護予防作成件数	31	31	32	32	34	34	34	33	35	36	36	37	405
前年作成件数	155	154	156	155	151	147	148	145	146	143	145	141	1,786
〃介護予防作成件数	32	31	34	35	33	32	32	31	30	28	31	30	379

2. 介護度別状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護 1	48	49	49	50	52	52	52	55	54	54	60	56	631
要介護 2	40	41	40	40	38	41	42	44	43	43	40	40	492
要介護 3	30	32	30	30	31	32	35	29	27	29	31	31	367
要介護 4	15	13	14	12	12	12	15	19	17	15	14	13	171
要介護 5	8	7	8	8	6	5	5	5	5	6	6	6	75
総人數	141	142	141	140	139	142	149	152	146	147	151	146	1,736
平均介護度	2.3	2.2	2.2	2.2	2.2	2.1	2.2	2.2	2.2	2.2	2.1	2.1	2.2

令和5年度遊佐町地域包括支援センター活動状況

1. 介護予防ケアプラン作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
作成件数	77	60	68	69	71	75	74	70	68	67	66	67	832
うち新規	0	1	5	3	3	8	1	1	2	6	3	2	35
委託件数	88	96	94	92	87	90	88	91	90	91	90	91	1,088
うち新規	1	6	7	6	7	11	4	3	5	10	5	4	69
合計	165	156	162	161	158	165	162	161	158	158	156	158	1,920
前年作成件数	67	82	81	79	80	79	80	78	80	78	78	77	939
〃委託件数	86	90	93	96	92	94	96	94	91	92	93	88	1,105
合計	153	172	174	175	172	173	176	172	171	170	171	165	2,044

2. 月別相談件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	564	582	609	604	637	630	603	571	506	600	495	502	6,903
前年相談件数	639	497	551	510	612	541	537	513	587	503	550	643	6,683

令和5年度 特別養護老人ホームゆうすいボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体（敬称略）	摘 要	延人数
5月12日	小田原利男、渋谷佳奈	施設東側中庭の草刈り奉仕	2
6月21日	遊佐町民生児童委員会	施設周りの草むしり奉仕	11
ボランティア受け入れ年間延べ人数			13

令和5年度 特別養護老人ホームゆうすい実習・施設見学等受入れ状況

月 日	実/見	個人及び団体（敬称略）	摘 要	延人数
5月3日	見学	学校法人大原学園2年	ゆうすい施設見学	2
7/31～8/4	実習	羽陽学園短期大学2年	ユニット介護実習	1
実習生・施設見学受け入れ年間延べ人数				3

令和5年度 デイサービスセンターあいあいボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体(敬省略)	摘 要	延人数
	実績なし		
ボランティア受け入れ年間延べ人数			0

令和5年度 デイサービスセンターあいあい実習・施設見学等受入れ状況

月 日	実/見	個人及び団体（敬称略）	摘 要	延人数
8/7～8/8	実習	羽陽学園短期大学2年	あいあい介護実習	1
11/8～11/10	実習	遊佐高等学校1年	インターンシップ（職場体験）	2
実習生・施設見学受け入れ年間延べ人数				3

令和5年度防災活動報告

月 日	訓練内容（担当）	設 備 点 檢	会 議	備 考
4 月				
5 月			防災委員会 17日	
6 月 21日(水)	発電機始動・接続訓練 昼間避難訓練 デイサービス訓練	火災一斉メールシステム	防災委員会 14日	管理棟
7 月 28日(金)	離設対応訓練		防災委員会 12日	
8 月 20日(金)	夜間避難訓練 9月～延期	火災一斉メールシステム	防災委員会 16日	
9 月 29日(金)	夜間避難訓練 地震想定訓練（防災ネット） 15日	消防用設備保守点検 13～15日	防災委員会 13日	あいあい
10月		火災一斉メールシステム	防災委員会 18日	
11月 21日(火)	BCP訓練 にしだて被災想定 法人本部 発電機始動・接続訓練 28日ユニット		防災委員会 15日	介護従来型
12月	不審者対応訓練 延期	火災一斉メールシステム	防災委員会 13日	
1月	発電機始動・接続訓練 中止		防災委員会 10日	介護ユニット
2月	不審者対応訓練 22日 地震想定訓練（防災ネット） 20日早朝訓練		防災委員会 14日	
3月		消防用設備保守点検 13日～15日	防災委員会 8日	

《令和5年度特別養護老人ホームゆうすい等月別実施状況》

令和5年度 にしだて事業報告

経営の概要について

令和5年度におけるにしだての入所利用状況は、3月末現在入居者数28名です。退所ごとに新規入所者を迎えるまでの延べ空床数は、入院を含めると年間470床になり、年間稼働率は95.6%と前年度より1.4%下回りました。退所者の内訳は、入院による退所が5名、そのうち入院中に亡くなつた方は3名でした。施設での死亡退所が5名で、そのうち看取り介護を望まれた方は3名でした。平均年齢は89.4歳、平均介護度は3.6であり、前年度と比較すると殆ど変わらない状況でした。

短期入所は、空き情報のホームページへの掲載や予約キャンセル時の声掛けなどを行いましたが、ご家族の都合やロングショート利用から入所への切替え等により年間稼働率は74.8%と前年度を4.2%下回る結果となりました。

以上の事業を実施した結果、全体の実績を事業活動計算書で見ると、サービス活動収益は前年比98.6%で180,697千円(2,511千円減)、同活動費用は、前年比99.0%で198,867千円(2041千円減)でした。サービス活動増減差額は、△18,170千円(469千円減)、経常増減差額は△17,762千円(212千円減)となりました。

施設整備では、エアコンクリーニングと修繕、厨房修繕、パソコンの更新を行いました。

特別養護老人ホームにしだて事業報告

1. 生活支援について

- ・ 介護と看護、他職種間と連携し情報共有、意見交換を行いながら、それぞれの専門的な視点で考えを出し合い、一人ひとりに合った支援を行うことができるように努めました。
- ・ 「ひやり・はっと」や「事故」に対し、サービス向上委員会での検討、職員研修の実施、ユニット会議での振り返りや報告に対しての評価を徹底することで再発予防に努めました。
- ・ 感染症予防のために面会や外出等が自由にできない状況の中でもストレスを感じずに過ごすことができるよう、ユニット内での趣味活動や行事を企画し対応しました。また夏祭り、敬老会、芋煮会、新年会などの施設行事では、ユニットごとに時間差で参加できるようにするなどの感染症予防対策を行いながらも楽しんでいただけるように努めました。
- ・ 日常生活の様子を手紙や写真、電話で家族にこまめにお伝えすることを心がけ、信頼関係を構築し、安心していただけるように努めました。
- ・ 施設内は毎日の清掃や定時での換気を行い、また汚れた部分を確認した場合は都度掃除をして清潔保持に努めました。各居室やリビングも定期的に整理整頓を行いました。

2. 食事サービスについて

- ・ 地元の食材や郷土料理などを献立に取り入れ、入居者になじみのある食事を安全に提供することに努めました。
- ・ 旬の食材を使用し、季節に合わせた行事食を実施することで、食事から季節を感じ楽しんでいただくことができました。
- ・ 誕生日には、ケーキを提供し特別な日をお祝いしました。また、『にしだて喫茶』を月1回開催しました。普段とは少し違う環境で、季節に合わせたおやつと飲み物を提供し、ゆっくり楽しんでいただけるよう取り組みました。
- ・ 入居者の食事状況の観察を行い、食事の味付けや柔らかさなどの意見を直接伺うよう取り組みました。意見はその都度給食委託会社に伝え、改善に努めました。また、食事形態、食事量や補食などについては、看護や介護等多職種と連携し適時検討を行いました。

3. 健康管理について

- ・ 入居者が身体的、精神的にも安心、安全に生活できるように職員間で情報を共有し統一したケアに努めました。健康管理面では、積極的に家族と連

絡を取り、入居者の状況を伝えるように努めました。

- ・ 感染症に関しては、地域の状況や医師からの助言、研修で情報を得、保健衛生委員会を通して職員に伝え、情報の共有に努めました。また、内部研修を開催し、感染予防に繋げることができました。
- ・ 入居者の平均年齢も年々高くなる中で、終末期を迎える入居者も増加しています。そのため、最期の時まで自分らしく過ごしていただけるよう、今まで以上に家族との連携や職員間の情報共有を心がけました。

4. リハビリテーションについて

- ・ 入居者の残存機能維持及び日常生活の中でのリハビリやマッサージ、可動域運動の他に、手遊びや体操、パズル、トランプ等で、気持ちが安定し楽しみを持つことができるよう努めました。
- ・ 毎月 1 回、理学療法士からの指導を受け、日常生活の中で入居者それぞれが可能な限り自立し、安全に生活できるよう支援しました。

5. 短期入所サービスについて

- ・ サービス提供にあたっては、利用前の面談、利用毎の報告を行うことで、担当者や家族と情報を共有し、その情報を基に介護、看護等他職種間と連携を取りながら支援するよう心がけました。
- ・ 余暇活動として、体操や歌、おやつ作りのほか、野菜や花を育て、季節にあった飾りつけをして楽しんでいただくことができました。
- ・ その方に合った生活を送っていただけるよう支援しました。
- ・ 稼働率向上のために、施設入所申請を行っている方のロングショートの受け入れを行い、空き情報のホームページへの掲載や予約キャンセル時の声がけなどを行いました。

令和5年度 特別養護老人ホームにしだて利用者の状況

1. 地区別状況

	吹浦	高瀬	遊佐	蕨岡	稻川	西遊佐	合計
男	1	1	2	0	1	2	7
女	4	4	4	4	1	4	21
合計	5	5	6	4	2	6	28

2. 入退所状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	男	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	3
	女	0	1	1	0	1	0	0	1	0	2	0	1	7
	合計	0	1	1	1	1	0	1	1	0	2	0	2	10
退所	男	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	5
	女	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	1	6
	合計	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	1	2	11

3. 年齢別状況

	~64歳	~69歳	~79歳	~89歳	~99歳	~109歳	合計
男	0	0	2	1	4	0	7
女	0	0	2	7	12	0	21
合計	0	0	4	8	16	0	28
平均年齢 89.4歳		最高齢 98歳		最年少 70歳			

4. 介護度別状況

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
男	0	0	3	3	1	7	3.71
女	1	1	7	9	3	21	3.57
合計	1	1	10	12	4	28	3.61

5. 医療受診状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	通院	3	0	1	0	0	0	0	1	2	0	2	1	14
	入院	0	0	11	6	25	23	11	0	27	50	34	26	220
外科	通院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形	通院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器	通院	3	2	2	3	4	2	4	2	4	3	3	2	34
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	通院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院	0	3	30	31	7	0	12	20	0	0	0	0	103
眼科	通院	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科	通院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経 外科	通院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	通院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器科	通院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	入院	13	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
皮膚科	通院	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月計	通院	6	2	4	3	4	3	4	3	6	5	4	3	50
	入院	13	4	41	37	32	23	23	20	27	18	34	26	330

※R4年度入院者数 188

※R3年度入院者数 80

※R2年度入院者数 93

6. 短期入所利用状況（定員10名）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用延べ人数		226	218	216	216	196	261	226	231	176	252	236	284	2738
1日平均		7.5	7.0	7.2	7.0	6.3	8.7	7.3	7.7	5.7	8.1	8.4	9.2	7.5
稼働率(%)		75.3	70.3	72.0	69.7	63.2	87.0	72.9	77.0	56.8	81.3	81.4	91.6	74.8
前年度延べ人数計		257	242	234	256	225	221	241	244	218	270	245	229	2882
〃 1日平均		8.6	7.8	7.8	8.3	7.3	7.4	7.8	8.1	7.0	8.7	8.8	7.4	7.9
〃 稼働率(%)		85.7	78.1	78.0	82.6	72.6	73.7	77.7	81.3	70.3	87.1	87.5	73.8	79.0

7. 給食状況

区分	エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール活性当量 μg/RAE	ビタミンB ₁ mg	ビタミンC mg	食費			給食延人数 人
									食費総額 円	平均食費 円	1人1ヶ月 平均食費 円	
4月	1,414	55.0	36.1	497	7.1	611	0.77	78	1,007,438	29,295	977	3,095
5月	1,445	55.6	37.5	501	7.5	583	0.82	77	998,821	29,677	957	3,130
6月	1,432	55.5	37.4	506	7.1	551	0.75	71	967,592	29,430	981	2,959
7月	1,412	54.8	35.8	512	7.4	643	0.80	75	986,771	30,267	976	3,032
8月	1,406	54.6	36.5	495	7.2	608	0.79	75	954,980	29,457	950	3,015
9月	1,437	55.8	37.9	504	7.3	620	0.79	70	1,037,491	29,289	976	3,188
10月	1,406	55.2	36.8	475	7.1	582	0.80	75	1,010,542	30,074	970	3,125
11月	1,419	54.6	35.8	507	6.9	600	0.75	67	1,062,589	30,721	1,024	3,113
12月	1,420	54.7	36.1	498	7.0	563	0.74	69	990,968	30,177	973	3,054
1月	1,418	54.4	36.0	491	7.2	609	0.79	75	985,294	29,285	945	3,129
2月	1,430	55.4	39.5	526	6.9	575	0.80	66	1,009,581	29,415	1,014	2,986
3月	1,442	54.7	40.3	469	7.0	497	0.79	70	1,062,531	30,265	976	3,265
合計	17,081	660.3	445.7	5,981	85.7	7,042	9.39	868	#####	357,352	11,721	37,091
月平均	1,423	55.0	37.1	498	7.1	587	0.78	72	1,006,217	29,779	977	3,091

1人1日当たりの食費			
朝食	昼食	夕食	
238円	402円	337円	

1人1日当たり荷重平均栄養所要量					
エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB ₁ mg
1423	55.0	37.1	498	7.1	587

令和5年度 特別養護老人ホームにしだてボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体 (敬称略)	摘 要	延人数
6月21日	吹浦・高瀬地区民生委員	奉仕活動	14
ボランティア受入れ年間延べ人数			14

令和5年度 特別養護老人ホームにしだて実習・施設見学等受入れ状況

月 日	個人及び団体 (敬称略)	摘 要	延人数
	実績なし		
実習生・施設見学受入れ延べ人数			0

令和5年度防災活動報告

月日	訓練内容	点検	会議	備考
4月		<ul style="list-style-type: none"> ・防災自主点検 ・非常食期限点検 	4日 防災委員会	
5月	31日 職員通報訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・火災一斉メールシステム 	11日 防災委員会	
6月	13日 夜間想定避難手順訓練 自家発電機作動訓練 29日 通報避難訓練 (昼間時想定) 消火訓練※	<ul style="list-style-type: none"> ・119番通報装置 ・火災一斉メールシステム ・水消火器使用訓練 		※消火器訓練 ・水消火器4本使用
7月	不審者対応訓練※	<ul style="list-style-type: none"> ・防災自主点検 ・非常食期限点検 	12日 防災委員会	※部署ごとに実施
8月				
9月		<ul style="list-style-type: none"> ・防災設備保守点検 (委託業者) 	20日 防災委員会 27日 法人全体防災会議	※訓練実施状況等の説明
10月	6日 総合避難訓練 (夜間時想定)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災自主点検 ・非常食期限点検 ・火災一斉メールシステム ・屋内消火栓使用訓練 	6日 防災委員会	
11月	21日 遊佐厚生会法人 BCP訓練 にしだて災害対策本部 設置訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・安否確認メールシステム ・火災一斉メールシステム 	7日 臨時防災委員会	
12月			18日 臨時防災委員会	
1月	17日 夜間想定避難誘導手順訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・防災自主点検 ・非常食期限点検 	22日 防災委員会 23日 法人全体防災会議	・予算編成打合せ
2月				
3月		防災設備保守点検		

※令和5年度特別養護老人ホームにしだて月別実施状況※

部門 月	管理・防災 (阿曾)	給 食 (保健科)	研 修 (阿曾)	にしだて (阿曾・上野)
4月	④開所記念日	開所記念献立 お花見献立	⑥安全衛生管理推進計画策定説明会 ⑦新型コロナウイルス感染症法上の位置づけの変更等に係る研修会	⑧お花見会 ⑨入所者検診（血液検査） ⑩総会（書面決議）
5月	②運営推進会議 ③職員通報訓練(火災一斉メール)	春祭り献立 端午の節句献立	④新任職員研修 ⑤生活相談員研究会 ⑥カウンセリングゼミナール	⑪散歩（～10月末まで）、蕨探り ⑫職員検診（センター受診）、コロナワクチン接種 ⑬疾患別血液検査
6月	⑤夜間想定避難誘導手順訓練 ⑥自家発電機作動訓練 ⑦通報避難訓練、消火器使用訓練	笹巻き献立	⑭避難経路、介護の基本、身体拘束、虐待 ⑮栄養士研修会	⑯役員会 ⑰疾患別血液検査
7月	⑩夏祭り ⑪運営推進会議 ⑫不審者対応訓練	七夕献立 土用の丑献立 夏祭り行事食	⑯體薬防止・服薬マニュアルについて ⑰排泄ケア（オムソのより良い當て方） ⑱アンガーマネジメント研修 ⑲安全対策担当者養成研修	⑲夏祭り ⑳疾患別血液検査 ㉑コロナワクチン接種
8月	⑬なんでも相談日 ⑭敬老会 ⑮運営推進会議	お盆献立 敬老会行事食 秋彼岸献立	㉒虐待防止・リスクマネジメント研修 ㉓介護職員研修会	㉔敬老会 ㉕疾患別血液検査
9月	㉖芋煮会 ㉗夜間想定避難訓練、屋内消火栓使用訓練、職員通報訓練(火災一斉メール) ㉙ワックス掛け	芋煮会行事食	㉘看取り介護について ㉙介護の基本を学ぶ ㉚栄養士研究会研修会 ㉛介護報酬改定対応研修	㉜入所者検診（血液検査）、耳鼻科検診 ㉝疾患別血液検査 ㉞シカシガ予防接種（職員・入所者）
10月	㉚運営推進会議 ㉛なんでも相談日 ㉜法人BCP訓練、災害対策本部設置訓練	秋の味覚献立	㉟PPE着脱訓練 ㉟介護人材定着研修	㉟職員検診（センター受診） ㉟入所者検診（胸部レントゲン） ㉟疾患別血液検査 ㉟コロナワクチン接種 ㉟入所者耳鼻科検診
11月	㉚運営推進会議 ㉛なんでも相談日 ㉜法人BCP訓練、災害対策本部設置訓練	クリスマス献立 冬至かぼちゃ献立	㉟止物処理訓練 ㉟認知症介護基礎研修 ㉟甲乙同時防火管理者講習	㉟クリスマス会 ㉟クリスマス会プレゼント ㉟疾患別血液検査
12月	㉟感染症対応訓練	大黒様献立	㉟伝達書面研修 ㉟④高齢者虐待防止研修	㉟新年会 ㉟疾患別血液検査
1月	㉚運営推進会議 ㉛新年会 ㉜夜間想定避難手順訓練	お正月献立 七草献立	㉟施設介護支援専門員研修 ㉟④自立支援総合研修	㉟節分 ㉟疾患別血液検査
2月	㉛なんでも相談日 ㉜運営推進会議 ㉝金受水槽清掃・水質検査 ㉞ペソコン入れ替え	節分献立 ひな祭り献立 春彼岸献立	㉟個人情報の取り扱いについて ㉟④自立支援総合研修	㉟ひな祭り ㉟疾患別血液検査 ㉟役員会
3月	企画会議（毎月20日前後） 入所検討委員会（奇数月） リーダー会議（偶数月） 防災委員会・広報活動委員会（随時） 省エネ委員会（4.6.10月第1木） 保健衛生委員会（4.7.10.1月第3火） サービス向上委員会（毎月第2火） 地域交流委員会（随時）	誕生会献立（毎月） ぼた餅の日 パンの日 いなり寿司の日 おやつ作り（随時各ユニット） 食事サービス委員会（4.6.9.12月） 喫茶（毎月）	㉟社会福祉主事資格認定通信課程、ユニットリーダー研修及び実地研修、認知症介護実践者研修会議（月1回） ㉟PT指導訓練⑥歯科医住診理谷日（奇数月第1火）	㉟内科回診（月木） ㉟精神科回診（月1回） ㉟PT指導訓練⑥歯科医住診理谷日（奇数月第1火）